

2012年(平成24年)8月6日 月曜日

日刊スモーク 8版 (20) 社会



敬称略

★8月3日、消費税増税法案阻止のため、7党で一致団結して不信任案を共同提出するなどを決めた国会内で開かれた野党首会談。中央にみんなの党代表・渡辺喜美がざつかり座り、漣透共産党委員長・志位和夫、社民党代表・福島瑞穂、新党改革代表・舛添要一、新党日本代表・田中康夫、国民の生活が第一代表・小沢一郎、新党きづな代表・内山晃の順で発言するなど、それぞれがわざとぞくを取った。

★政界関係者が書く、「この動きは国民党、公明には全く察知されず、小沢も少なくとも先月31日に理解していた様子だ。

「談合」の反発を反撃の力に

アは民主党元首相・鳩山由紀夫の動向が鍵となる。3日に鳩山・小沢会談がセッティングされた。「この40分間の中身がポイントになる。鳩山には党内の15人の取りまとめも無理だし、仕掛けで失敗したら鳩山の政治生命にも関わる。「小沢先生の不信任案下で進められた。小沢には全く察知されず、水面上で進めた。小沢も少なくとも先月31日に理解していた様子だ。

それによって民主党、自民、公明が増税賛成政党で自民、公明は民主を支える事実上の連立政党を印象付け、今後も談合政治をつかさどることを国民に明確化させる。そして、3党合意で野党抜きの国金をコントロールし、より同調させていたたゞとされただ作戦と言える。そうなると15人の造反者がさえ出れば不信任可決となりふことになる。メディ

(K)

アは民主党元首相・鳩山由紀夫の動向が鍵となる。3日に鳩山・小沢会談がセッティングされた。「この40分間の中身がポイントになる。鳩山には党内の15人の取りまとめも無理だし、仕掛けで失敗したら鳩山の政治生命にも関わる。「小沢先生の不信任案下で進められた。小沢も少なくとも先月31日に理解していた様子だ。

(K)